

令和4年度横浜市富岡東地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	居宅介護支援事業所や介護サービス事業所の選択に際しては事業所の一覧表などを提示し、複数の施設から選べることをご利用者に明示し選んでいただきます。	毎年個人情報保護の研修を全職員に対して行います。実施時には個人情報保護の誓約書を全職員にとります。また、毎月のミーティングで個人情報漏洩の事例等を周知し、注意喚起を促します。
実績	事業所一覧、ホームページを活用し、相談者・ご利用者が複数から選択できるように対応しました。	法人の個人情報保護マニュアルを用いて、全職員に個人情報保護の研修を実施しました。個人ファイル等の個人情報は、必ず鍵のかかる書庫に保管、誤配布・誤送信を防ぐために、必ずダブルチェックを行って定期的にチェック体制の点検をして

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	地域とのかかわりを念頭にプランを作成し、いきいきと自立した生活が送れるよう支援します。	ご利用者に寄り添い、自立支援に資したケアプランを作成します。
利用料金・実費負担		
職員体制	社会福祉士1名、看護師1名	介護支援専門員3名
契約者数	直接作成分:18件 委託作成分:130件	要介護1:21名、要介護2:35名、要介護3:16名、 要介護4:10名、要介護5:10名

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	疾病や認知症があつても住み慣れた地域でその人らしく生活が送れるよう、機能訓練を中心としたプログラムを実施します。自立した生活が送れるよう、いきいきと生活でき		
実施体制	【実施日数】週6日 【提供時間】9:30～16:30 【定員】38名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	昼食代 810円		

職員 体制	相談員1名、介護職員（非常勤含む）12名、看護・機能訓練職員（非常勤含む）7名、運転7名		
契約 者数 等	【延べ利用者数】 通所介護 8,025名 介護予防通所介護 406名 【契約者数】 77名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「横浜市富岡東地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,631,871		16,631,871	16,761,962	△ 130,091	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0			
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	4,400,169		4,400,169	4,400,169	0	
収入合計	21,032,040	0	21,032,040	21,162,131	△ 130,091	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,313,000	0	11,313,000	13,359,051	△ 2,046,051	
本俸	11,313,000		11,313,000	10,115,197	1,197,803	
社会保険料			0	1,427,707	△ 1,427,707	
手当計			0	1,683,488	△ 1,683,488	
健康診断費			0	24,152	△ 24,152	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0	108,507	△ 108,507	
その他			0		0	
事務費	1,358,000	0	1,358,000	882,517	475,483	
旅費			0	11,936	△ 11,936	
消耗品費	1,358,000		1,358,000	327,765	1,030,235	
会議開い費			0		0	
印刷製本費			0	106,028	△ 106,028	
通信費			0	219,225	△ 219,225	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0	5,930	△ 5,930	
職員等研修費			0		0	
振込手数料			0		0	
リース料			0	36,975	△ 36,975	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他			0	174,658	△ 174,658	
事業費	306,000	0	306,000	188,054	117,946	
運営協議会経費	42,000		42,000	13,607	28,393	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	264,000		264,000	174,447	89,553	
その他			0		0	
管理費	6,676,000	0	6,676,000	5,462,217	1,213,783	
光熱水費			0	2,875,649	△ 2,875,649	
清掃費	6,376,000		6,376,000	1,532,244	4,843,756	
機械警備費			0	288,888	△ 288,888	
設備保全費	0	0	0	788,140	△ 788,140	
空調衛生設備保守			0	176,713	△ 176,713	
消防設備保守			0	39,060	△ 39,060	
電気設備保守			0	57,424	△ 57,424	
害虫駆除清掃保守			0	23,147	△ 23,147	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他	300,000		300,000		300,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算:指定額
公租公課	905,040	0	905,040	1,203,042	△ 298,002	
事業所税			0		0	
消費税	905,040		905,040		905,040	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	21,032,040	0	21,032,040	21,094,881	△ 62,841	
差引	0	0	0	67,250	△ 67,250	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	174,447	89,553	
自主事業 収支	△ 264,000	0	△ 264,000	△ 174,447	△ 89,553	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和4年度「横浜市富岡東地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,108,000		29,108,000	20,816,526	8,291,474	横浜市より
指定管理料【介護予防】	151,000		151,000	144,100	6,900	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,789,000		5,789,000	4,984,808	804,192	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			2,035,000		2,035,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	2,035,000		2,035,000		2,035,000	
収入合計	37,083,000	0	37,083,000	25,945,434	11,137,566	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,689,000	0	32,689,000	20,636,031	12,052,969	
本俸	32,689,000		32,689,000	10,282,862	22,406,138	
社会保険料			0	2,798,594	△ 2,798,594	
手当計			0	7,251,975	△ 7,251,975	
健康診断費			0	15,032	△ 15,032	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0	286,818	△ 286,818	
その他			0	750	△ 750	
事務費	1,303,000	0	1,303,000	1,573,440	△ 270,440	
旅費			0	53,335	△ 53,335	
消耗品費	1,303,000		1,303,000	393,778	909,222	
会議ठीい費			0		0	
印刷製本費			0	258,455	△ 258,455	
通信費			0	258,455	△ 258,455	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費			0	2,720	△ 2,720	
振込手数料			0		0	
リース料			0	62,391	△ 62,391	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他			0	200,829	△ 200,829	
事業費	1,190,000	0	1,190,000	248,060	941,940	
協力医	630,000		630,000	630,000	0	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	125,158	△ 25,158	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000	19,076	131,924	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000	103,826	205,174	
その他			0		0	
管理費	1,775,000	0	1,775,000	1,451,978	323,022	
光熱水費			0	764,413	△ 764,413	
清掃費	1,775,000		1,775,000	407,305	1,367,695	
機械警備費			0	76,792	△ 76,792	
設備保全費	0	0	0	132,711	△ 132,711	
空調衛生設備保守			0	46,974	△ 46,974	
消防設備保守			0	10,383	△ 10,383	
電気設備保守			0	15,264	△ 15,264	
害虫駆除清掃保守			0	6,153	△ 6,153	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0	53,937	△ 53,937	
共益費			0		0	
その他			0	70,757	△ 70,757	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	37,083,000	0	37,083,000	23,909,509	13,173,491	
差引	0	0	0	2,035,925	△ 2,035,925	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	560,000	0	560,000	248,060	311,940	
自主事業 収支	△ 560,000	0	△ 560,000	△ 248,060	△ 311,940	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名:横浜市富岡東地域ケアプラザ

令和4年4月1日～ 令和5年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				3,000	3,909	-909	24,000	29,970	-5,970	78,000	78,109	-109	615	585	30
	その他	0	0	0	3,000	3,909	-909	390	521	-131	7,100	7,649	-549	1,420	1,635	-215
	事業・負担金収入			0	3,000	3,909	-909			0			0			0
				0			0	390	521	-131	7,100	7,649	-549	1,420	1,635	-215
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	6,000	7,818	-1,818	24,390	30,491	-6,101	85,100	85,758	-658	2,035	2,220	-185
支出	人件費			0	2,600	2,300	300	18,600	17,631	969	45,600	48,500	-2,900	11,400	12,600	-1,200
	事務費			0	700	616	84	5,790	2,261	3,529	12,800	13,400	-600	3,000	2,800	200
	事業費			0			0			0	11,200	10,200	1,000	2,705	2,500	205
	管理費			0			0			0			0			0
	その他			0	2,700	3,557	-857		0	0	360	360	0	70	70	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	2,700	3,557	-857			0			0			0
				0			0			0	360	360	0	72	72	0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	6,000	6,473	-473	24,390	19,892	4,498	69,960	72,460	-2,500	17,175	17,970	-795
収支 (A)-(B)		0	0	0	0	1,345	-1,345	0	10,599	-10,599	15,140	13,298	1,842	-15,140	-15,750	610

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）		2：障害児・者 5：地域 6：事業者
5：共催（1と3）		3：養育者及び乳幼児

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	子育てサロン「くるりん」	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親同士の交流の場と仲間づくりの場の提供。 子育てサロンを通じ、ボランティア協力員の方々との関係がスムーズになり、支え合いの関係が保たれるよう支援することを目的とする。	3:養育者及び乳幼児		毎月第1月曜日(1月は休み) 子育てをしている親同士の情報交換の場。 ボランティア協力員を民生委員、主任児童委員の方々に協力依頼し、見守りや育児相談、手遊びを行う。	11	101
2	障がい者の余暇支援「太陽の森」	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	軽度知的障がい者の余暇活動の支援と場所の提供。	2:障害児・者		毎月第2土曜日(8月は休み) 地域のボランティアと交流しながら、月毎に内容を変えて、料理・工作・畑の作業・スポーツなどを楽しむ。	11	70
3	ひばりエクササイズ	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	皆の知っている曲に合わせて楽しく運動を行ってもらう。 健康作りをしながら交流の場にもなるようにしていく。	5:地域		毎月第1金曜日(8月・9月は休み) ひばりエクササイズ公認トレーナーに講師を依頼。 椅子に座って行える体操の設定で介護予防にもなる。	10	92
4	ポッチャ楽しもう！	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	令和3年度の「ポッチャ始めよう」から継続。 競技に取り組みながら交流をすることで、頭や身体、社会性を活性化させる。	5:地域		毎月第2金曜日・第4水曜日 (8月は第4水のみ・12月は第2(金)のみ) 講座で学んだことを生かして、参加者がブレ、審判を行う。競技の構成を参加者たちで考えるように促す。	22	309
5	ヨガ×リトミック	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の親子の孤立防止と健康作り。 毎月開催することで交流の場としてもらう。	3:養育者及び乳幼児		5月～11月の第3金曜日(6月・8月は休み) 二人の講師による子供のためのリトミックと母親向けのヨガをひとつの講座内で行う。 母親がヨガを行っている間の見守りを地域のボランティアに依頼する。	5	76
6	ほのぼの出張相談	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民や地区社協、ボランティア等関係機関との連携とケアプラザ事業等の周知を行う。	5:地域		偶数月の第3木曜日(8月は休み) 子育て中の親子から高齢者まで多世代が立ち寄る場として福祉保健相談や地域の情報提供、また情報交換などを行う。	4	25

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
7	脳すこやか (認知症予防サロン)	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	気軽に楽しみながら参加できることをやりたいという地域住民の要望を受けて企画。 地域住民の交流の場の提供。 地域主体で活動していけるように自主化を目指す。	5:地域		毎月第1土曜日(6月・11月は休み) 毎回、一人ずつ発言する機会を作る。 脳トレドリルや椅子に座ったままできる軽い体操を実施。 参加者のやってみたいことを取り入れていく。	10	72
8	ポッチャでリハビリ	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	中途障がい者活動団体を支援していくために事業の企画、実施を行う。 事業を楽しみながら、メンバーとボランティアの交流の機会とする。	2:障害児・者		4月20日(水) ケアプラザ事業の「ポッチャ楽しもう」で審判も経験している方にボランティアを依頼。 ポッチャ競技を楽しみながらメンバーとボランティアの交流の機会とする。	2	18
9	まち並大道芸	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	異世代交流の場の提供。 ボランティアが運営に携わる機会の提供。 ケアプラザやシーサイド地区社協で行っている事業の周知。	5:地域		4月17日(日) 地域で活動する大道芸人と区役所で行った大道芸講座の受講者による大道芸。	1	24
10	臨床美術を用いたアートサロン	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	感性を刺激する独自の働きかけを行うことで脳を活性化させ、心の開放、意欲の向上、感性の目覚めといった効果に繋げる。 石を使ったアート制作をすることで五感を刺激し、参加者の表現したい気持ちや創作意欲を引き出す。	2:障害児・者		5月18日(水) 自然のままの形を利用し、アクリル絵の具などで創作する。	1	10
11	まち並サロン 琉球舞踊	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	異世代交流の場の提供。 ボランティアが運営に携わる機会の提供。 ケアプラザやシーサイド地区社協で行っている事業の周知。	5:地域		5月22日(日) 地域で活動する「琉舞 鶴之会」による舞踊の披露。	1	29
12	並木中央小学校福祉学習 (3年生)	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の小学生に、ケアプラザの役割と福祉について知ってもらう。	4:子ども・青少年		5月26日(木) 並木中央小学校の児童に対し、ケアプラザの説明と施設及びデイルームの見学を行う。	1	56

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることを
ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
13	リズム運動	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	就園前の歩ける幼児とその親を対象に、音楽を通してふれあいを促す。同世代の子供を持つ親同士の交流。	3:養育者及び乳幼児		6月10日(金) ちやいれつく並木二丁目保育室の保育士を招き、音楽に合わせて体を動かす。活動を行いながら、親子、講師との交流を図る。	1	15
14	季節の絵手紙作り (中途障がい者の会支援事業)	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	季節感を取り入れた絵や文章を書くことをボランティアと楽しむ。	2:障害児・者		6月15日(水) ケアプラザで活動する「絵手紙の会」に福祉保健活動の一環として講師を務めてもらう。	1	9
15	お助け隊交流会 ボランティア講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	交流会の機会にボランティアとしての心構え、利用者への対応などを皆で学びたいというお助け隊の要望により企画。ボランティアの基本を知ることによって安心して地域で活動してもらうため。	7:その他		6月25日(土) よこはまシニアボランティア登録研修会のテキストを参考資料とした講座。	1	24
16	親子で楽しむ紙芝居	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	普段あまりケアプラザに来ない親子にも地域で交流する機会を提供する。オープンしたばかりのサロンを知ってもらう。ボランティアが運営に携わる機会の提供。ケアプラザ、シーサイド地区社協で行っている子育て支援を知ってもらう。地域で異世代交流の機会としてもらう。オープンしたばかりのサロンを知ってもらう。ボランティアが運営に携わる機会の提供。ケアプラザは子育て中の親子から高齢者までを対象としている福祉保健の拠点で	5:地域		6月26日(日) 金沢区紙芝居の会による紙芝居の朗読。	1	12
17	大人も子供もみんな楽しいマジックショー	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナで引きこもっていたり、就園に向けて不安を抱えている保護者が保育士へ相談できる機会を作る。親子で楽しめるふれあい遊びを紹介する。	5:地域		7月10日(日) 金沢区で活動している金沢マジック同好会に、大人も子供も楽しめるマジックを披露してもらう。	1	18
18	親子ふれあい遊び・育児相談	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナで引きこもっていたり、就園に向けて不安を抱えている保護者が保育士へ相談できる機会を作る。親子で楽しめるふれあい遊びを紹介する。	3:養育者及び乳幼児		7月11日(月) ちやいれつく並木二丁目保育室の保育士を招き、わらべ歌や手遊びをしてもらう。後半は保育士に育児相談会をしてもらう。	1	14

■ 事業

1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることを
ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
19	まち並コンサート (ギター純情クラブ)	令和4年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	遠くに外出できない方にも身近な会場で 演奏を楽しんでもらう。 ボランティアが運営に携わる機会の提供。	5:地域		7月17日(日) 地域で活動している演奏団体「ギター純情 クラブ」の生演奏で昭和歌謡などお馴染 みの歌を楽しんでもらう。	1	14
20	伝えたいコトを伝えるチカラ (話し方講座)	令和4年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	認知症サポーター養成講座を長年行っ ているロバの会の活動を支援する中で、伝 えたいコトがうまく伝わりきれていない印 象を持った。 話し方講座を受講することでキャラバンメ イトのスキルアップにつなげる。 キャラバンメイトの活動目的を再確認する 機会とする。	7:その他		7月23日(土) フリーアナウンサーでもあり、キャラバンメ イトになった方に講師を依頼。 声の出し方、原稿の読み方、何を伝えたい のか?というコトを学べる構成にする。 フェイスガードをして舌、口の動かし方のト レーニングも行う。 受講生は事前に「どうしてキャラバンメイト になったのか」を200文字以内で作成し、 当日持参してもらう。	1	8
21	貸館清掃	平成29年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	登録団体Ⅱに対し、福祉保健活動、地域 貢献活動の場を提供及び、施設を気持ち よく利用してもらうことを目的に清掃を実 施する。	7:その他		7月6日(水)・11日(月)・15日(金)・19日(火) 2月23日(木)・2月27日(月)・3月2日(木) 各団体より2名参加していただき、多目的 ホール・ボランティアルーム・地域ケア ルーム・調理室・情報ラウンジ・下駄箱の 清掃をしてもらう。	7	24
22	小中高生の居場所あすなみ 夏休み特別企画 不思議なつぶつぶクリームソー ダ	令和4年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	小中高生の居場所あすなみで活動してい る横浜市大の学生から、夏休みの子供向 けに理科実験を取り入れたイベントを行 いたいと相談を受け、共催で事業を行う事 で若者支援とする。 子供、若者世代にケアプラザを知ってもら う機会とする。	4:子ども・青 少年		8月17日(水) 企画書作成、広報物の作成、運営の方法 を指導しながら学生が主体で行えるよう支 援。 化学反応を応用した調理実験(クリーム ソーダ作り)と試食。	1	18
23	本場インド家庭料理の作り方 国際交流事業	令和4年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	地域の方と地域に住む外国籍の方がその 国の料理を通して交流の機会としてもら う。 ケアプラザを利用したことのない方に来館 してもらうきっかけ作り。	5:地域		9月14日(水)・10月20日(木) インドの家庭料理をインド出身の方と参加 者が一緒に調理、試食をしながら交流を 図る。	2	15

■ 事業

1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることを
ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
24	まち並サロン 市大医学部健康講座	令和4年度	1: 地域活動交 流事業	1: 優先的に取 り組み	地域住民がコロナ禍で救急搬送の困難さ にあわないために病氣予防の大切さを啓 発。 ボランティアが運営に携わる機会の提供。 ケアプラザ事業の周知。	5: 地域		9月18日(日) コロナ禍で救急搬送が困難な今だからこ そ、高血圧・動脈硬化・脳卒中の予防の大 切さを周知する内容で、横浜市立大学医 学部医学科 社会予防医学教室 水嶋教 授の講座を開催。	1	20
25	みんなで楽しむ秋の盆踊り (中途障がい者の会支援事業)	令和4年度	1: 地域活動交 流事業	1: 優先的に取 り組み	季節感を取り入れた事業をボランティアと 楽しむ。 参加者同士やボランティアとの交流の場と する。	2: 障害児・ 者		9月21日(水) ケアプラザで活動する「さざ波会」に福祉 保健活動の一環として講師を務めてもら う。 東京音頭、炭坑節、きよしのズンドコ節 ボランティア実践講座を受講した大学生5 7月4日(月)・9月28日(水)	1	9
26	大学生対象ボランティア実践講 座	令和4年度	1: 地域活動交 流事業	1: 優先的に取 り組み	大学生に広くボランティア活動の啓発を行 い、きっかけをつくることで、ボランティ ア活動へのハードルを下げ、新たな人材と なれることを目的に実施。これから社会へ 出ていくことにより、社会で共に生きてい くことを促す。	7: その他		Step1 学生向けにオンラインで講座を行 う。 Step2 各ケアプラザで学生のボランティア	2	37
27	美味しコーヒーの淹れ方講座	令和4年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取 り組み	おうち時間のちょっとした楽しみや趣味を 増やし生きがいになりたいシニアの増加を 目指す。最終的にはコーヒーボランティア としてデビューし、地域のイベント等でコー ヒーを提供するなど役割や生きがいを 持っていただけることを目指したい。	1: 高齢者		12月8日(木) サイフォンで淹れるコーヒーをメインに淹 れ方の実演および参加者にも実際に淹れ て頂く	1	10
28	子育てサポートシステム説明 会	平成25年度	1: 地域活動交 流事業	1: 優先的に取 り組み	地域の中で子どもを預けたり、預かったり することで人と人のつながりを広げ、地域 ぐるみでの子育て支援を図る。	5: 地域		10月29日((土) 子育て支援拠点「とことこ」が、子育てサ ポートシステムの説明を行う。	1	4
29	まち並コンサート (ハンドベル)	令和4年度	1: 地域活動交 流事業	1: 優先的に取 り組み	遠くに外出できない方にも身近な会場で 演奏を楽しんでもらう。 ボランティアが運営に携わる機会の提供。	5: 地域		10月30日((日) 地域で活動しているハンドベルの団体「サ ニーベルズ」の生演奏を楽しんでもらう。	1	26

■ 事業

1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることを
ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
30	ねんりんピックかながわ2022協賛イベント ポッチャ大会	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	誰もが楽しめるスポーツ「ポッチャ」を通して競技と交流を楽しむ機会としてもらう。会場内に体験コーナーも設置。初めての方も楽しめるイベントにする。	5:地域		11月5日(土) 事前申込み制。 1チーム3名制で12チームによるトーナメント形式とする。 試合コート2面。体験コート1面。	1	63
31	ちびっこ運動会	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	就園前の歩ける幼児とその保護者対象。同世代の子供を持つ親同士の交流。	3:養育者及び乳幼児		11月14日(月) ちやいれっく並木2丁目保育室の保育士を講師に招き、運動会に見立てた競技を行う。	1	20
32	まち並落語	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	遠くに外出できない方にも身近な会場で演奏を楽しんでもらう。 ボランティアが運営に携わる機会の提供。	5:地域		11月20日(日) 気軽に落語を楽しみながらコーヒーも提供。近隣住民同士で交流の機会としてもらう。	1	15
33	若宮正子氏講演会 「ITを通して新しいことにチャレンジする楽しさ」	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	世界最高齢のプログラマーである講師にお話していただくことで地域の方にITを通して新しいことにチャレンジする楽しさと、年齢を理由にあきらめないで生き生きとした生活を送るきっかけとしてもらう。 アクティブシニアの活動推進。	5:地域		11月23日(水) 若宮正子氏による講演会。 自己紹介、著書「老いてこそデジタルを」などの内容を織り込んだ話をしていただく。 最後の10～15分で質疑応答。 横浜市デジタル統括本部による横浜市としての取り組みについて紹介。	1	122
34	並木中学校福祉体験学習	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	並木中学校のキャリア教育の一環として、実際の職場で勤労体験を行う学生の受け入れ。 ケアプラザを知ってもらうと共に介護職の体験機会を提供する。	4:子ども・青少年		11月24日(木)～11月25日(金) 並木中学校の実習生にケアプラザの説明を行い、デイサービス内で実習をしてもらう。 高齢者との交流、ドライバーかけのお手伝いなど。	2	4
35	アクティブシニア eスポーツ体験会	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	新しいコンテンツを導入することにより、これまでとは違った通いの場の創造の機会とする。 デジタルの入口としてeゲームを体験してもらい、異世代間でも交流できるツールとしての活用を促す。 アクティブシニアの中でも特に男性の社会参加のきっかけ作りとする。	5:地域		12月3日(土) プレイケアが機材一式を用意し、実際に体験してもらう。 参加者みんなで楽しめるような取り組みの紹介。 ただゲームをするだけではなく認知機能にどのような効果をもたらすかなどの説明なども講師から行ってもらおう。	1	22

■ 事業

1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることを
 ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
36	アクティブシニア 健康デジタル指導士養成講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	新しいコンテンツを導入することにより、これまでとは違った通いの場の創造の機会とする。 デジタルの入口としてeゲームを楽しみながら参加者自らが指導士となり活動の担い手を発掘する。	5:地域		12月7日(水) アクティビティ協会の講師による講座。	1	9
37	クリスマス会	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	季節のイベントを親子で楽しんでもらう機会の提供。 地域の保育士による親子遊びの提案。	3:養育者及び乳幼児		12月15日(木) ちやいれつく並木2丁目保育室の保育士と一緒にクリスマスソングを歌ったり工作を楽しむ。 手形、足形を取る。 サンタクロースからのプレゼントを配り、記念撮影などする。	1	18
38	小中高生の居場所あすなみ クリスマス企画 クリスマスのデコレーションケーキをつくろう	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小中高生の居場所あすなみで活動している横浜市大の学生から、子供向けにイベントを行いたいと相談を受け、共催で事業を行う事で若者支援とする。 子供、若者世代にケアプラザを知ってもらう機会とする。	4:子ども・青少年		12月18日(日) 企画書作成、広報物の作成、運営の方法を指導しながら学生が主体で行えるよう支援。 クリスマスケーキのデコレーションを子供の自由な発想で楽しんでもらう。	1	4
39	クリスマスコンサート	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方々に季節の行事を楽しむことで外出の機会、交流の場としてもらう。	5:地域		12月23日(金) 地域で活動する「サニーベルズ」にハンドベルを披露していただく。 ハンドベルの体験あり。	1	21
40	横浜市立富岡東中学校 職業体験学習	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	富岡東中学のキャリア教育の一環として、実際の職場で勤務体験を行う学生の受け入れ。 ケアプラザを知ってもらうと共に介護職の体験機会を提供する。	4:子ども・青少年		1月19日(木) 富岡東中学の実習生にケアプラザの説明を行い、デイサービス内で実習をしてもらう。 高齢者との交流、ドライバーかけのお手伝い、お茶出しなど。	1	2
41	節分遊び	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	季節のイベントを親子で楽しんでもらう機会の提供。 地域の保育士による親子遊びの提案。	3:養育者及び乳幼児		2月2日(木) ちやいれつく並木二丁目保育室の保育士と一緒に節分遊びを楽しむ。 新聞紙を丸めた小さなボールで鬼に向かって豆まき。工作。	1	20

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
42	陽さしの会・交流会 (中途障がい者の会支援事業)	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	中途障がい者活動団体を支援していくために事業の企画、実施を行う。事業を楽しみながら、メンバーとボランティアの交流の機会とする。	2:障害児・者		2月15日(水) メンバー同士やボランティアと交流をしながらやってみたいことなどの希望を聞き取る。現在のメンバーの状況を考慮しながら意欲の向上につながるように今後の活動計画をたてる。	1	10
43	親子で楽しくカルトナージュ	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域で異世代交流の機会としてもらう。ボランティアが運営に携わる機会の提供。ケアプラザは子育て中の親子から高齢者までを対象としている福祉保健の拠点であることを知ってもらう機会とする。	5:地域		2月19日(日) かわいい布や紙、マスキングテープなどを使ったカルトナージュでおひな様のタペストリーを作る。	1	8
44	ラテンハーブの魅力	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域で異世代交流の機会としてもらう。ボランティアが運営に携わる機会の提供。ケアプラザは子育て中の親子から高齢者までを対象としている福祉保健の拠点であることを知ってもらう機会とする。	5:地域		3月19日(日) ラテンハーブの講師に演奏と体験会を開催してもらう。また楽器の魅力を紹介してもらい新たな趣味の一つとして提案する。	1	19
45	ポッチャ楽しもう！特別企画 「春のお花見会」	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	「ポッチャ楽しもう！」の参加者同士の交流。	5:地域		3月22日(水) 「ポッチャ楽しもう！」終了後に近くの長浜公園でお花見を兼ねた交流会を行う。	1	7
46	並木2丁目6街区自治会ケアプラザ見学会&勉強会	令和4年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	身近にあるケアプラザを見学頂き幅広い対象者の相談を受け止める施設として認知いただくとともに、支え合いや介護予防等の必要性について再認識頂く。	5:地域		3月21日(火) ケアプラザについて簡単に説明後、貸室等を見学。見学後、支え合の必要性等の勉強会を実施。	1	12
47	認知症カレッジ【基礎コース】	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の中で家族が認知症になったことを口外しない傾向にあり、その結果認知症が急激に進行し、住み慣れた地域で長く生活することが難しくなることがある。また地域の中では認知症になった方に対して排他的になる傾向がある。認知症について気軽に相談できる環境づくり、認知症になっても役割を持てる地域づくり。	5:地域		認知症サポーター養成講座や認知症VR体験会等の開催。	3	68

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることを
ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
48	認知症カレッジ【コンシェルジュコース】	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	認知症カレッジ【基礎コース】を受講した方から、「何か地域で活動を始めたい。」や「もっと勉強したい。」との意見が多数あった為、認知症カレッジ【コンシェルジュコース】として、まちの相談員として活動できる仕組みづくりを目指す。住民どうしの支えあいが促進され、まちの課題はまちで解決する仕組みづくりを支援する。住民同士で気軽に相談できる環境、認知症でなくても認知症でも役割を持てる地域づくり。	5：地域		並木地区でよくある相談事例を通して、相談を受けた時に適切な情報提供ができるような勉強会の開催。	5	70
49	コンシェルジュコース卒業生による【ささえあいシャトルバス】	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	認知症カレッジ【コンシェルジュコース】を卒業した方より「まちの中で相談を受ける時に買い物へ行くのに困っている。」と困りを聞くことが多いとのこと。専門知識を学んだコンシェルジュと協働し、まちの買い物に対する困りを解決できる仕組みづくりを目指す。また地域住民の交流の場としても活用できる仕組みを検討する。住民どうしの支えあいが促進され、まちの課題はまちで解決する仕組みづくりを支援する。	5：地域		ケアプラザの車両を活用し、コンシェルジュが同行することで買い物に困難な方の移動を支援する。	5	39
50	認知症カレッジ【居場所づくりコース】	令和4年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	認知症カレッジ【基礎コース】を受講した方から、「何か地域で活動を始めたい。」や「もっと勉強したい。」との意見が多数あった為、認知症カレッジ【居場所づくりジュコース】として、コミュニティカフェ等の立ち上げができるよう支援。住民同士で気軽に相談できる環境、認知症でなくても認知症でも役割を持てる地域づくり。	5：地域		コース終了後には、コミュニティカフェの立ち上げ準備ができるよう、ふれあい助成金説明や会の名称を決めるグループワークを取り入れる。	4	49

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
51	認知症カレッジ【居場所づくりコース】フォローアップ講座	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症カレッジ【基礎コース】を受講した方から、「地域で活動を始めたい。」や「もっと勉強したい。」との意見が多数あった為、認知症カレッジ【居場所づくりコース】として、コミュニティカフェ等の立ち上げをできるよう支援。今回は立ち上げ前のフォローアップ講座。また立ち上げが決まっているグループ以外にもカフェ立ち上げに関心のある方の参加も可能。住民同士で気軽に相談できる環境、認知症でなくても認知症でも役割を持てる地域づくり。	5:地域		コミュニティカフェのオープンに向け、オープン当日を想定し最終確認を行う。またカフェの拡大に向け物品の貸し出し調整を行う。	2	29
52	今から始める終活講座	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	意思決定支援事業として、横浜市では各区でエンディングノートの作成を行い、ノートを活用した普及啓発が推奨されている。ノートは無料で配布の為、入手が容易なノートを活用し、権利擁護については意思決定支援の普及・啓発を行う。権利擁護、意思決定支援事業に対して、正しい知識を得ることができる場とする。	1:高齢者		権利擁護に関する講座と個別相談会の実施。参加費は無料、事前申し込み制・空きがあれば当日参加可。講座開始前に金沢区版エンディングノートを配付する。エンディングノートを活用した成年後見制度・家族信託、遺言・相続、福祉整理・遺品整理、お墓・葬儀等についての講座を開催する。	3	21
53	並木三丁目第三住宅集会所出張介護予防教室&相談会	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザから比較的距離のある並木3丁目に集いの場が不足している。認知症カレッジ受講生のいる第3住宅自治会員と協働し、ケアプラザから最も遠い地区である並木3丁目18街区に居場所づくりを行う前段階として、ケアプラザが勉強会や体操教室付の出張相談会を開催する。元気づくりステーションなど、地域住民が自主運営できる居場所づくり。	5:地域		ケアプラザが勉強会や体操教室付の出張相談会を開催する。区や区社協とも協働し、自主運営に向けて支援する。また相談できる場として機能するよう、予約制で訪問も行う。	2	47
54	これからの介護を考える会	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者が日頃抱えている悩みやストレスを話せる場を設けることにより、介護者同士の情報交換、介護ストレス発散の場となることを目的に開催する。介護者のニーズを把握する場としても活用する。	5:地域		基本形式：CMやFPを交えたフリートークによる情報交換。随時個別相談。参加者の要望に応じて勉強会や講座などを組み合わせる。法人内ケアマネジャー、他社FP、元気づくりST(簡単な飲み物等の提供)と協力し開催予定。	1	9

■ 事業

1：地域活動交流事業
2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業
4：共催（1と2）
5：共催（1と3）
6：共催（2と3）
7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1：高齢者
2：障害児・者
3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年
5：地域
6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
55	ジュピの何でも相談	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	包括担当エリアである富岡東3丁目からはケアプラザへのアクセスが悪く、包括及びケアプラザの機能周知が行き届いていない。包括職員を中心にケアプラザ職員が出張相談を行うことで、ケアプラザへのアクセスが悪い地区にも機能周知をする機会と気軽に相談できる場を作り、関係各所との連携も図る。ケアプラザへのアクセスが悪い地区でも、アクセスが良い地区同様にケアプラザ機能を利用できるようにする。	5:地域		毎月定期的に相談会を開催する。その中で参加者の中から要望があれば、その後の開催日に併せ勉強会等を実施する。	7	32